

こまえ平和フェスタ2008

「いま世界でおきてるNO!」
いのちに国境はない!

〔日時〕8月24日(日)午後1時30分～4時30分

〔会場〕エコルマホール

〔内容〕▽お話 「命に国境はない」イラクで非暴力は実現するか? 高遠菜穂子さん(イラク支援ボランティア)▽フォークダンス フォークダンススクローパーの会▽弦楽合奏 狛江高校弦楽合奏部▽郷土芸能 きんたの会・跳鼓舞▽狛江市平和都市宣言朗読 狛江高校演劇部▽合唱 調布狛江合唱団、こまえ平和フェスタ合唱団(公募の市民)▽ロックソウラン 平和フェスタソーラン隊▽パネル展 戦争と平和の写真展など

※手話通訳・要約筆記、親子連れ席、保育コーナーあります。当日のボランティアスタッフを募集しています。



こまえ平和フェスタ2007

〔問い合わせ〕政策室協働調整担当

絵手紙
講演会 絵手紙展

市内に在住している絵手紙創始者の小池邦夫さん(日本絵手紙協会会長)による講演会を実施します。

〔日時〕10月3日(金)午後2時開演(1時開場)

〔会場〕エコルマホール

〔チケット〕1,000円(全席自由)

〔申し込み〕エコルマホール(3430)4106、小田急OX狛江店

宝くじ売り場

〔問い合わせ〕絵手紙発祥の地「狛江」実行委員

事務局(地域活性化課市民文化係)



小池邦夫さんの絵手紙

狛江市民まつり
参加者(団体)募集

第32回

狛江市民まつりを11月16日(日)一部15日(土)午後零時30分から(一部15日(土)午後零時30分から)市役所前市民ひろば、中央公民館、第一小学校、市民グラウンドの会場で行います。このまつりへの参加者を募集します。

出演・展示

〔対象〕市内在住・在勤・在学の小学生以上の団体
▽ステージ出演団体 技芸、演芸などをステージで披露してみませんか。プロ、アマ問いません(準備・片付け含め20分以内を予定) ※応募多数の場合は、実行委員会で決定します。
▽パレードへの参加団体
▽文化祭関係 団体活動の展示を行いたい団体
〔申し込み〕いずれも8月22日(金)平日午前8時30分～午後5時(までに市民まつり事務局(地域活性化課市民活動推進係)

出店

〔対象〕団体(活動拠点が市内で実績のある団体)と一般(市内在住)

※団体が優先になります。

〔出店時間〕午前9時～午後3時30分

〔会場〕第一小学校校庭・市役所スロップ・市役所駐車場(火気使用禁止)で1区画2・7m×3・6m(予定)

※1区画につき1店舗のみの出店となります。

〔運営協力金〕1店舗5,000円

なお、テント1張7,000円、テーブル1机2,000円、イス1脚500円であつせんし、電気の配線はありません。

※出店場所抽選会以降の返金は行いません。

〔申し込み〕8月21日(木)(必着)までに便せん等に、責任者の氏名・住所・電話番号(当日連絡可能な携帯電話番号も記入)、出店内容、火気使用の有無、希望する出店場所(前記3会場の中から希望順に)、団体の場合は団体名および団体登録番号と主な活動実績等も記入し、返信用封筒(90円切手を貼付、あて先記入)を同封の上、〒2001-8585 狛江市役所内市民まつり事務局へ(持参可)。

団体は1通、個人は一世帯1通に限り、記入漏れ、虚偽の記載、書類不備等の場合は無効となるためご注意ください。

当選者には、抽選結果とともに

に出店申込案内等を送付します。

〔問い合わせ〕市民まつり事務局(地域活性化課市民活動推進係)

ふるさと友好都市 新潟県山形町 17

～さらなる交流の発展へ～

今年雨がほとんど降らず、空梅雨のまま梅雨明けが宣言されました。真夏日が続く、人はもちろん農作物も悲鳴をあげ始めている。それでも稲は元気に育ち、隙間だらけに見えていた田んぼも一面緑色に染まりました。

川口産コシヒカリは順調に成長しています。今年も秋にはおいしいお米が収穫されることでしょう。

さて、7月20日(日)の狛江古代カップ多摩川いかだレースに、川口町から「游川の会」と「川口町職員有志チーム」が参加しました。

当日は梅雨明け後の猛暑日でしたが、参加したメン

バーは必死にいかだを漕ぎました。

その結果、狛江市民の皆さんの温かな声援に後押しされた川口町のチームは、「游川の会」が34位、「川口町職員有志チーム」が57位と、来年につながる結果を出しました。

メンバーの一人は、「次

に優勝する」と早くも来年に向けて意気込み、真っ赤に日焼けした顔に笑顔を浮かべていました。

さて、狛江古代カップ多摩川いかだレースの勢いをそのままに、7月26日(土)、27日(日)の二日間わたり川口まつりが開催されました。

今年も復興祈念町民号「エピセンタ(震災)」の打ち上げや、伝統行事で大いに盛り上がりました。

これからも楽しいイベントを行っていきまので、狛江市民の皆さんも多数ご来町ください。

〔問い合わせ〕川口町産業振興課(0258-89)3113



「游川の会」のいかだ

山梨県小菅村 17

～多摩川を生かした連携を目指して～

小菅小学校の児童が狛江市
ビーチボール大会に出場

狛江市から、6月29日(日)開催のビーチボール大会への参加のお誘いがあり、小菅小学校から3年生以上の子どもたち15人が参加することになりました。

少ない練習時間ではありましたが、トスやアタックの練習を一生懸命に行い、気が付けば全校児童34人が休み時間にビーチボールをするようになっていました。

当日は、大勢の方と初めての大会ということで「どのチームと試合をするの?」「どのチームも強そう!」と、とても緊張し不安

な様子でした。試合が始まると緊張はピクに達し、練習できていた声掛けもトスもアタックも思うようできず、ハラハラドキドキしました。

しかし、小菅から応援に駆けつけ、声からして応援

する保護者の皆さんや狛江の皆さんの大きな声援を受け、子どもたちは試合を重ねるごとに生き生きとプレーすることができました。

いつもは子どもたちから聞くことがない「もっと声を出そう!」「勝ちたい!」という言葉も出るほどでした。

結果は、3・4年生のチームが3位という成績を収めることができました。

大会終了後も、放課後やスポーツ教室で練習を続けています。

このような機会を与えてくださった狛江市の皆さんに心から感謝します。

〔問い合わせ〕小菅小学校(0428-87)0233

住民交流
友好都市

生き生きとプレーする小菅小の子どもたち



生き生きとプレーする小菅小の子どもたち